



平成19年度

但馬産業大賞

平成20年3月



応募期間／平成19年10月1日から11月30日まで

審査委員会／平成20年1月23日

表彰式／平成20年3月5日

ごあいさつ



但馬県民局長
南向 明博

但馬地域には、山・里・海の恵まれた自然資源を生かした農林水産業や食品製造業、古くからの伝統技術を伝える地場産業、多くの人々に憩いと安らぎを与えるツーリズムなど、県下の他の地域にはない魅力にあふれた産業が根付いています。

またコウノトリの野生復帰の進展とともに、地域の環境に配慮した産業界の取組みも大きなうねりとなってきました。

さらには、高度な技術力に裏打ちされた金属加工やIT産業、エネルギー関連産業も盛んです。

こうしたバラエティに富む産業の中でも、技術力やアイデアに一層磨きをかけて、県下はもとより全国に、さらには海外にまでも競争力を発揮され、但馬産業の活力の原動力となっております。事業者が数多くあります。

このような事業者の皆様方を顕彰させていただきその存在を広くアピールするために、本年度から「但馬産業大賞」を創設しました。

多数応募いただいた中から厳正な審査の結果、今年度は8事業者の皆様にご受賞していただくことになりました。

受賞された皆様には心からお慶び申し上げますとともに、但馬産業の活性化のためますますご活躍いただきますよう期待しております。

講 評



審査委員長
松井 繁明
(県立工業技術センター所長)

今年度は、各市町や産業団体のご推薦をいただきまして全体で17の企業団体等の中から、但馬県民局長を含め6名の審査委員による厳正なる審査の結果8企業団体の方を選出させていただきました。

審査は独創的なこと、あるいは技術・手法がすばらしいこと、経営、地域への貢献度など色々な面から審査させていただきました。

まず、「キラリと世界へ輝く技術部門」の(株)ビトーアールアンドディー様は、加工の難しいマグネシウムを鍛造で単車のホイールを製造されており、素晴らしい技術であります。マルヨ食品(株)様は、水揚げ量の多いホタルイカの付加価値を高めて、特産品に育てる取組は素晴らしいと思います。(株)中田工芸様は、国内木製ハンガーのシェアが5割を超え、多くの高級ホテル等で使用されていることは素晴らしいブランド力のある製品術であります。

次に「人と自然の共生する事業部門」において(有)夢大地様は、環境創造型・雇用型農業で県の「ひょうご安心ブランド」の認証を受けた野菜を生産・販売され素晴らしいことです。続いて「観光・交流資源を活かしたツーリズム部門」においては、但東町花卉球根園芸組合様は、特産品のチューリップでまつりを開催し、本数、面積では日本有数であり今後とも美しい花のアートで訪問者を魅了していただきたい。農家民宿「八平だるま」の能勢様は、西日本初のどぶろく製造免許を取得されました。非常に研究熱心で努力された結果で素晴らしいことです。たけの観光協会様は、愛犬専用ビーチを開設され、それによって近隣の観光地も活性化されたと聞いております。それから浜坂観光協会様は、カニソムリエのいる町、カニだけでなく歴史や文学等の知識も取得する人材育成という素晴らしいおもてなしだと思います。

以上、簡単に紹介させていただきましたが、個性豊かな企業等が選ばれました。今後の皆様のご活躍を祈念いたします。

但馬産業大賞審査委員会委員名簿

機 関 名	役 職	氏 名	備 考
県立工業技術センター	所 長	松井 繁朋	委 員 長
県立但馬技術大学校	大学校長	椿野 晴繁	副委員長
兵庫県立農林水産技術総合センター 北部農業技術センター	所 長	武田 和士	
(社)ひょうごツーリズム協会	専務理事	大西 信行	
(財)但馬ふるさとづくり協会	事務局長	間 為展	
兵庫県但馬県民局	局 長	南向 明博	

受賞者名簿

区分 キラリと世界へ輝く技術部門

受賞者名	
株式会社 ビトーアールアンドディー	レース用オートバイホイール(鍛造マグネシウム製)の開発、製造、販売
マルヨ食品 株式会社	但馬を代表する水産物ホタルイカの醤油漬けを開発
中田工芸 株式会社	高級衣料品店等で使用される木製ハンガーの製造、販売

区分 人と自然の共生する事業部門

受賞者名	
有限会社 夢大地	環境創造型・雇用型農業として、未来を展望したモデル農場

区分 観光・交流資源を活かしたツーリズム部門

受賞者名	
但東町花卉球根園芸組合	特産品を活用したチューリップまつりの開催で地域を活性化
農家民宿「八平だるま」能勢 勇	グリーンツーリズム特区制度を活用した農家民宿の経営
たけの観光協会	愛犬専用ビーチの開設による新たな観光需要の開拓
浜坂観光協会	歴史、文化、産業等の知識を持つカニ専門家「カニソムリエ」の養成



株式会社 ビトーアールアンドディー

レース用オートバイホイール(鍛造マグネシウム製)の開発、製造、販売

ビトーアールアンドディーは、レース用及び市販高品質オートバイホイールの改良品(鍛造マグネシウム製)の開発、製造し世界で最初に市販した会社である。

既存ホイール(鋳造マグネシウム製)に比べ、高強度、高剛性であり、大幅な軽量化に成功した。それにより、ハンドリング性能、ドライバビリティの改善、燃費の改善が認められる。

世界最先端技術の競技会と言われる世界選手権(モトグランプリ)等で使用されるレース用ホイールを製造、供給していることはその技術力の証明であり、地方都市からでも技術があれば世界に発信できる事を証明した。



会社沿革

- 昭和58年 豊岡市でバイクのチューニング、マフラー等パーツ販売の会社として創業
- 昭和61年 イタリア製のマグネシウムホイールの輸入販売を開始
- 平成 5年 業務拡張のため、現在地に工場移転
- 平成12年 オリジナルの鍛造マグネシウムホイールを開発、世界初の市販を開始

会社住所

- 兵庫県豊岡市奥野149-1
- TEL 0796-27-0429
- FAX 0796-27-0629
- URL <http://www.jb-power.co.jp>



マルヨ食品 株式会社

但馬を代表する水産物ホタルイカの醤油漬けを開発

マルヨ食品(株)は、兵庫県が漁獲高日本一、二を競うホタルイカを利用して、5年前に醤油漬けを開発した。従来は2週間程度であった賞味期限を、味と品質を低下させずに60日まで延ばすことに成功、平成18年第55回全国水産加工たべもの展にて「大阪消費者大賞」を受賞した。

このような商品が開発され、但馬特産水産物の付加価値を上げていくことに意義がある。同社の取組によりホタルイカが松葉ガニと並び、山陰海岸を代表する名産品として成長することが期待される。



会社沿革

昭和30年 香美町にて個人営業として創業
 昭和42年 マルヨ食品(株)に改組
 昭和57年 本社事務所・工場を現在地に移転
 平成18年 ホタルイカの醤油漬けが全国水産たべもの展にて「大阪消費者大賞」受賞

会社住所

兵庫県美方郡香美町香住区香住1234
 TEL 0796-36-0215
 FAX 0796-36-2100
 URL <http://www.maruyo-food.co.jp/>



中田工芸 株式会社

高級衣料品店等で使用される木製ハンガーの製造、販売

中田工芸(株)は創業以来60有余年、木製ハンガー、木製インテリア・ディスプレイ器具を製造販売している。高級衣料品店、百貨店、ホテル等で使用される木製ハンガーの国内シェアは5割を超え、業界のリーディングカンパニーである。

インターネット販売を開始したり、東京・青山にショールームを開設するなど、全国、海外へ販路開拓を行っている。

また、同社の木製ハンガーは職人が一本ずつ手作りして他品種対応型の生産ラインを構築、定年を迎えた職人を再雇用するなど「職人の技」の伝承にも力を入れている。



会社沿革

昭和21年 豊岡市にて創業
昭和31年 (有)中田要商店を組織
昭和55年 中田工芸(株)に改組
昭和60年 本社・社屋完成
平成 8年 中国工場本格稼働
平成19年 東京・青山にショールームをオープン

会社住所

兵庫県豊岡市日高町江原92
TEL 0796-42-1131
FAX 0796-42-4181
URL <http://www.hanger.co.jp/>



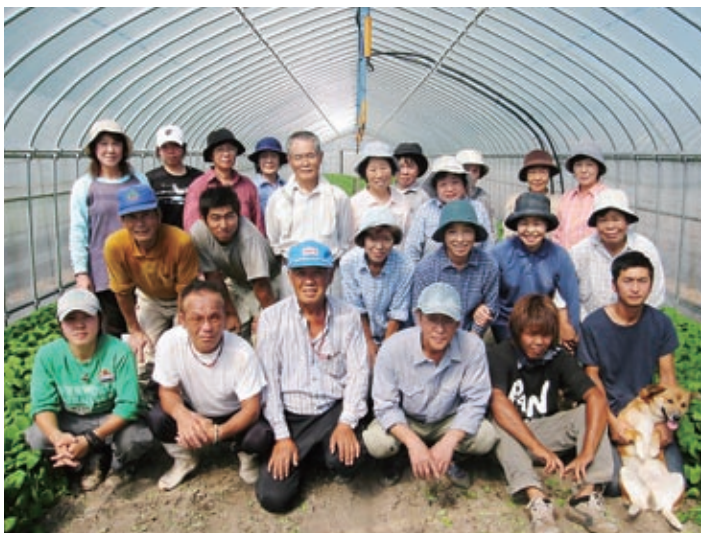
有限会社 夢大地

環境創造型・雇用型農業として、未来を展望したモデル農場

(株)夢大地は、地元農家と豊岡中央青果(株)が共同出資して設立された農業生産法人である。経営面積は8haの圃場を有して軟弱野菜を中心に周年栽培に取り組んでいる。

兵庫県の「ひょうご安心ブランド」を取得する上で、病害虫の防除及び雑草駆除に交信攪乱剤や熱水による病原菌・雑草対策等高い技術を駆使し、各方面から注目を浴びている。

また、収穫・調整作業等パート雇用による地域の雇用拡大に寄与するなど、新しい経営スタイルで地域に活力を与えている。生産技術の伝承、積極的に研修生を受入れするなど後継者育成にも力を入れている。



会社概要

平成15年 地元農家と豊岡中央青果(株)が共同出資で創業
経営面積 8ha(ビニールハウス5ha(75棟)、露地3ha)

会社住所

兵庫県豊岡市但東町畑1127-1
TEL 0796-53-4080
FAX 0796-53-4080



但東町花卉球根園芸組合

特産品を活用したチューリップまつりの開催で地域を活性化

但東町花卉球根園芸組合は、昭和24年から種苗業者との契約栽培としてチューリップの球根生産を実施し、チューリップの球根は地域の特産品となっている。

平成4年に第1回チューリップまつりを0.2ha規模で開始、「但馬・理想の都の祭典」が開催された平成6年にはフラワーアート(花の絵)を取り入れて脚光を浴び、この後、入場者は6万人を超える規模となった。このまつりはチューリップの本数、面積において、日本有数の規模を誇るまでとなった。

特産品を利用したイベントにより地域を活性化し、観光ツーリズムの振興に大きく貢献している。



フラワーアートはこうして描かれます



チューリップまつりの歴史

- 昭和24年 チューリップ球根生産を開始
- 平成 4年 第1回チューリップまつり開催(入込数 2,000人、面積0.2h)
- 平成 6年 チューリップによるフラワーアート開始(入込数 15,000人)
- 平成13年 アニメのフラワーアート実施(入込数 78,000人)
- 平成19年 見本園、モデル花壇の実施(入込数 66,000人、面積3.0h)

組合住所

兵庫県豊岡市但東町出合108
 (JAたじま但東営農生活センター)
 TEL 0796-54-1080
 FAX 0796-54-1077



農家民宿「八平だるま」 能勢 勇

グリーンツーリズム特区制度を活用した農家民宿の経営

農家民宿「八平だるま」は、過疎、高齢化が著しい山村集落においてグリーンツーリズム特区制度を活用した農家民宿を経営し、農業体験等のできる民宿として好評を得ている。

平成16年には、西日本初のどぶろく製造免許を取得して、宿泊者等に提供するなど先駆的な取組が実施されている。

中国からの修学旅行生や、神戸市の中学生を受け入れるなど、日本の農村文化を伝える取組にも貢献している。



農家民宿「八平だるま」沿革

- 平成10年 民宿開業
- 平成15年 北但馬地域「グリーンツーリズム特区」認定
- 平成16年 年西日本初のどぶろく製造免許取得

住所

兵庫県豊岡市但東町赤花571-1
 TEL 0796-56-1116
 FAX 0796-56-1116
 URL <http://homepage1.nifty.com/HATIBEL/toiawase.html>



たけの観光協会

愛犬専用ビーチの開設による新たな観光需要の開拓

たけの観光協会は、愛犬家とペットが自然の中でふれあうことのできるペット犬専用のビーチ「青井浜ワンワンビーチ」を開設した。

関東地方ではペット関連施設が整いつつあるが、関西地方では愛犬家の需要に応えられていない状況であったため、全国で1,200万人とも言われるペット愛好家の新たな誘客に努めた。

ワンワンビーチの開設により、ペットと泊まれる宿泊施設が、城崎温泉、神鍋高原等でも開設されるなど、愛犬家という新たな観光需要が開拓され、但馬地域の観光客が増加している。



愛犬専用シャワーも完備しています



沿革

平成18年 青井浜ワンワンビーチ開設

協会住所

兵庫県豊岡市竹野町竹野17-22
TEL 0796-47-1080
FAX 0796-47-1336
URL <http://www.takeno-kanko.com/>



浜坂観光協会

歴史、文化、産業等の知識を持つカニ専門家「カニソムリエ」の養成

浜坂観光協会は、ズワイガニの水揚げで全国一、二を競う浜坂(浜坂漁港と諸寄漁港の合算)において、単にカニのみでなく地域の歴史、産業、食材等多くの知識を備えて顧客に説明できる人材「カニソムリエ」を養成している。

この事業は、旅館、民宿等を営む観光事業者が中心となり、関係機関や団体から支援を得て実施された。地域団体が主体となって人材育成を推進する取組は、観光振興の新たな取組として期待される。



カニソムリエの経緯

- 平成17年 カニソムリエ養成講座開始
(平成17~19年で30回開催)
- 平成19年 カニソムリエ認定(37名)

協会住所

兵庫県美方郡新温泉町芦屋853-1
 TEL 0796-82-4580
 FAX 0796-82-3467
 URL <http://www.hamasaka.com/>



[表紙写真]

特別天然記念物コウノトリ及び兵庫県立但馬技術高等学校自動車部のエコカー
但馬技術高等学校のエコカーは、イギリスで開催された世界最大規模の省エネカーレース
「Shell Eco-marathonUK 2007」のバイオディーゼルクラスで優勝しました

兵庫県但馬県民局
地域振興部 商工労政課

〒668-0025 兵庫県豊岡市幸町7-11 TEL.0796-26-3685 FAX.0796-23-1383

19但馬©2-026A4